



2050年に向けた「とみおか5つのゼロ」

近年、地球温暖化が一因とされる気候変動は、世界的に異常気象を引き起こし私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。「気候危機」とも言われている気候変動問題は、避けることができない喫緊の課題です。

本市は、国の「ゼロカーボンシティ」や群馬県の「ぐんま5つのゼロ」との連携を図り、環境負荷が少なく、災害に強い持続可能な社会を構築し、市民の皆様が住んで良かったと思ってもらえるまちを目指すため、ここに2050年に向けた「とみおか5つのゼロ」を宣言します。

宣言1 自然災害による死者「ゼロ」

本市の強靱化とともに、市民の防災意識を高め、自然災害による死者「ゼロ」を目指します。

宣言2 温室効果ガス排出量「ゼロ」

日照時間の長さや豊富な森林資源など本市の恵まれた再生可能エネルギー資源を最大限に活用して温室効果ガスの排出実質「ゼロ」を目指します。

宣言3 災害時の停電「ゼロ」

エネルギーの自立・分散化により、災害時にも電力供給を継続し、停電「ゼロ」を目指します。

宣言4 プラスチックごみ「ゼロ」

「3Rの普及と推進」「プラスチックごみの削減とリサイクルの推進」により、環境中に排出されるプラスチックごみ「ゼロ」を目指します。

宣言5 食品ロス「ゼロ」

「MOTTAINAI」(もったいない)の心で食品ロス「ゼロ」を目指します。

令和5年1月23日

富岡市長 榎本義法